

「ありがとう」

第10組浄満寺坊守 岩田 菊子

先日、ある会合に出席したときに、90歳近くで現在全国老人会の副会長、その他、いろいろな公職についている方と一緒にでした。その方が「長生きのコツを教えませんか」と言われました。私は「どんなことでしょうか？教えてください」とお願いしました。

その方がおっしゃるには「人生は楽しく過ごすことですよ。その為には毎日感謝、感謝で過ごし、ありがとう、ありがとう、人間として生まれさせてただいてありがとうと毎日感謝の中で日々を送れば長生きできますよ。そして常に大きな夢を持ち、その夢はいつかきっと夢でなく、実現するんだと思うことです。すると、きっとそうなりますよ。」と。「そして、長生きもできますよ。」と。

この言葉を聞いて私は、人間としての生きる大事なことを教えていただいたと思いました。現代社会はいろいろな物が豊富にありまして、食べたいものを食べ、着たいものを着、いつでも行きたい所へ行く、何不自由なく過ごしているのに「ありがとう」という感謝の心をいつの間にか忘れてしまっているんだと思います。

私は、幸せというのは今幸せだから感謝するのではなく、感謝しているから幸せなのだと思います。

しかし、現実私たちは長生きしたい、幸せになりたい、あれも欲しい、これも欲しいと、毎日欲望の中に生きています。「ありがとう、ありがとう」の心を忘れています。何不自由なく暮らしているのに。

高山の念仏者で手足が不自由だった中村久子さんの句に「生かさるる 命尊し 今朝の春」という句があります。

新しい年を迎えて、今年こそは「ありがとう、ありがとう、人間として生まれさせてただいてありがとう」と感謝の心を忘れないで、心豊かに手を合わせられる毎日を過ごせたらと思います。